

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己決定支援について、入居者様自身が「自分で決めている実感」を得られる活動を増やす必要がある			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナあけにより、面会を規制なく再開している。 ・民生委員の会議で事業所紹介を実施 ・お散歩中、声をかけてくれるご近所さんが増えてきた。	・地域資源の開拓からはじめてみてはどうか ・民生の方とつながりを作る試みは評価できる		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・委員の方による回想法実施など、サービスの展開につなげている	・いきいき支援センターの情報ネットワークなど各委員の強みを活かしてもらえたらと思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行政手続きについて都度、区役所担当に確認相談を行っている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拘束するのではなく、「いかに早く気づき対応できるか」という視点でセンサーを個別に設置設定するなど対応できている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、拘束に該当する事案はない
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止に知識のみならず、ストレスの軽減、スタッフ同士の風通しの良い人間関係の構築に努め、ハード面では監視モニターによる抑止効果もあるとみている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の様子を日ごろからご家族と共有しておくことが大事。万が一トラブルが起きた時に日ごろのコミュニケーションの有無に係ることが多い
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の資産について弁護士との接見などの機会もあり、制度についての情報は普段から得るようにしている			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない				
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	円では毎月の清算をあえて対面現金払いとしている。ご家族と直接、情報・意見交換するため。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、全ご家族と対面で情報交換出来ていることは評価できる
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	管理者は毎日欠かさず、全従業員と対面コミュニケーションをとっている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員の残業はゼロで、個々の希望に応じてシフトを組んでいる。 ・また、従業員のホーム運営や仕事の疑問を書き込む連絡ノートの作成。管理者は毎日、全従業員と対面しコミュニケーションをとっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の環境整備の尽力は評価できるが管理者も休めるようになるといい
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者個々の疾病や認知症状について、ケア方法を話し合い、技術やメンタルの向上を積み上げている。 法人で実施する各種研修に参加している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	小規模ならではの密なコミュニケーションがとれている
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ほかのホームの情報を得られる環境を作ることが次年度の課題である。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	小規模のメリットをいかし、アットホームな雰囲気作りはできていると思われる。食べたいものややりたいことなど要望を常にきいて反映に務めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	長年のご友人との定期的な電話をして頂いたり、馴染みのクリニックへ通ったり、ご家族の要望も踏まえて反映に務めている。	・懐かしみのある、使い慣れた写真や備品をお部屋におくことで本人の落ち着きや職員の情操教育になる。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の考えや希望は把握できていると考え るが、実現困難なことも多い。可能なことは家 族と相談し実施できている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	頻繁に変わる症状に対しケアプランを更新している。ケアプランに落とし込めないことはスタッフ連絡ノートを活用している。	個別の生きたプランができているか	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別のケアプランが立てられている。モニタリングで生きたプランを継続してほしい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「24時間の入居者個別記録」「職員間の連絡ノート」を作成し出勤時に必ず閲覧、プラン変更の指示をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフの意見が言いやすい環境にあるといえる
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療面、健康面の支援が経時的に求められる。家族の協力も得ながら、訪問診療に加え、訪問リハビリ、訪問歯科、訪問理容も開始した。	・訪問リハビリ、訪問歯科など現状利用しているサービスの確認 ・インフォーマルなサービスの開拓にも期待		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域ではないが入居者の編み物を、癌患者に手作り編み物を送るボランティア団体に提供している。地域資源の発掘はまだ課題である。	今後に期待		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の訪問診療で連携を取っている。緊急時の対応もしてもらっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・人工透析に2名通っており、健康面、栄養面など十分な連携をとっている。 ・骨折等入退院もあったが、情報交換、家族連携もトラブルなく経過している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療、透析病院と日々連携が取れている
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている	・症状の変化や気になる言動などは逐一ご家族に報告している。その上でハード、環境面で		A. 十分にできている B. ほぼできている	症状の変化を都度ご家族、主治医に報告、相談できている

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	の対応、スタッフの関わり方での対応がどこまでできるか説明している。		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	外国人従業員、一部パート職員は訓練を未実施であり、報告、連絡方法の確認を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年2回の避難訓練		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	当ホームは水害のリスクは少ない為、火災、地震に注力してもよい
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・スタッフは入居者一人ひとり尊重した接し方ができている。ただ時折スピーチロック「待ってね」が起きている。スタッフの心の余裕、それをもたらす関わり方の引き出しを増やすことが課題である。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・各居室にトイレがあることで安心して排泄できている
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・朝市に行きたい、幼少期の過ごしたところ(遠方)に行きたいなど難しい要望もあるが、概ねお話をきいて室内で行えるものは実施できている			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	・お皿洗い、拭きは入居者で分担して行っている。準備を一緒にすることに人員をさくことができていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の配膳で車いすの方は作業がかぎられてしまいかもしれない。テーブルをふく、箸をおく、お茶のコースターを設置する作業など、簡単にできる配膳作業が見つかるといい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・検査値を参考に栄養状態を把握し、家族、医師と相談しながら個々に支援を行っている。栄養補助剤の活用、ペットボトル飲料を居室におく習慣の継続など。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・近所の河合歯科への通院、訪問歯科の利用もしている。 ・歯科医師助言により介助必要な方には歯磨き介助をしている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科を積極的に活用できている。今後もサービスを有効に使用できるといい

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・毎日、屋外散歩または室内歩行をして腸運動を促し、水分は最低でも1,000~1,500摂取できるようにしている。各居室にトイレがある為、皆さん自己にて行かれており、必要に応じて介助している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排便コントロール、排泄ケアは非常に困難な課題。訪問診療医が消化器専門ということを活かして個別のケアが展開できるかと思う
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本週2日で皆さん満足されている。失禁時は当日に入浴して衛生保持に務めている。ご自宅での入浴習慣がなかった入居者が多いので、ご満足頂いている様子である。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個人の好きなタイミングで居室で過ごして頂いている。無理に起こしたり、リビングにいてもらう関わりは行っていない。夜、年相応に目が覚めることはあるが不眠ということはない。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬剤について変更ある場合も連絡ノートや管理者から直接職員に説明をしている。症状の変化、便秘薬の量調整など医師と連携をとれている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の外気浴や公園の散歩、編み物、折り紙、読書、好きなテレビ番組や歌を聞くなど、個々の嗜好が見つかれば必ず活動に取り入れるように務めている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームの周りは自然環境豊か、お花見、おさんぽなど環境を活かした活動。</li> <li>・個々の過去の趣味や仕事を再確認する</li> </ul>		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望者は毎日でも外気浴をしている。公園散歩もしているが、それ以外の外出機会は通院を除きほぼない。家族の協力も得にくい状況にあり、職員による外出機会をつくるのが課題である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望通りにかなわないこともある、施設として悩ましい点である</li> </ul>		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	金銭管理が困難な為、持ち込みを禁止している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	なじみの友人と電話をしたり、希望あればご家族につないで電話をしてもらったりしている			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室はどこにいてもつかまる、支えるところがあるように移動式の手すりや、机の配置など配慮している。 桜、七夕、花火、秋桜、紅葉、クリスマス、季節に応じた壁面飾りを入居者と作成している。またお正月は参拝用の鳥居を作成した。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	リビング、居室空間、近隣環境も申し分ないと思われる
----	---------------	--	---	--	--	---	---------------------------

**IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)**

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない				
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない				
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月2回の訪問診療、人工透析の入居者は病院により健康管理、医療指導、栄養指導をうけている、		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	むりに集団行動を強要することなく、日々の体調をみながら、休息したいときはしてもらい個々のペースで活動を促している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族写真、好きな読書本、ペン字、編み物、レクリエーションで作ったものなど個人の希望に合わせている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の歴史になるものを置いておくことでスタッフもその人の昔の人柄などを知ることができ、人間対人間の関係性の構築、虐待予防につながる。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣公園への散歩はほぼ毎日行っている。ただ、転倒リスクや短期記憶障害から職員が必ず同行する必要あり、配置状況によって応えられないこともある	概ね希望に沿って、散歩程度はできている		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できないことわからないことを無理強いは行っていない。折り紙や編み物や読書などの個人活動や皿洗い拭き、洗濯干し、たたみなどを行っているが、まだまだ楽しみや役割の模索は必要である。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日、居室内で職員が1対1でじっくりお話しする機会をつくっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体として過ごしやすい、いい雰囲気のホームである
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2月に1回程度の交流会で地域の方との交流機会は得ている。	ホームがあるということの周知がまだこれからといえる。散歩や買い物を続けていくことで地域に馴染みながら周知ができていく		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在の入居者は皆おおむね満足していただいていると心得ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体として過ごしやすい、いい雰囲気のホームである。入居者の方も幸せではないか。